

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎石井角保			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】　　【授業時間】 後期　　30時間</p> <p>【担当教員】 【氏名】　　【研究室】 ◎石井 角保　　321 実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門基礎科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP 1】 【DP 2】 【DP 3】 【DP 4】 【DP 5】 【DP 6】 【DP 7】</p>
------	---

到達目標	がん、消化器疾患、乳腺疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患について、各疾患の病態を理解する。																
授業概要	がん、消化器疾患、乳腺疾患、血液疾患、腎・泌尿器疾患について、各疾患の病態を理解する。必要に応じて、主要症候とそのメカニズムに触れながら、病態の理解が深まるように配慮する。																
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：がん総論 学習内容：がんの一般的な事項 備考：</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（1） 学習内容：消化管総論 備考：</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（2） 学習内容：食道、胃、十二指腸疾患 備考：</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（3） 学習内容：腸、腹膜疾患 備考：</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（4） 学習内容：肝胆膵総論 備考：</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（5） 学習内容：肝疾患 備考：</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（6） 学習内容：胆道疾患、膵疾患 備考：</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：乳腺疾患 学習内容：乳がん</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：がん総論 学習内容：がんの一般的な事項 備考：	2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（1） 学習内容：消化管総論 備考：	3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（2） 学習内容：食道、胃、十二指腸疾患 備考：	4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（3） 学習内容：腸、腹膜疾患 備考：	5	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（4） 学習内容：肝胆膵総論 備考：	6	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（5） 学習内容：肝疾患 備考：	7	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（6） 学習内容：胆道疾患、膵疾患 備考：	8	授業内容 授業形態：対面 学習課題：乳腺疾患 学習内容：乳がん
1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：がん総論 学習内容：がんの一般的な事項 備考：																
2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（1） 学習内容：消化管総論 備考：																
3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（2） 学習内容：食道、胃、十二指腸疾患 備考：																
4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（3） 学習内容：腸、腹膜疾患 備考：																
5	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（4） 学習内容：肝胆膵総論 備考：																
6	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（5） 学習内容：肝疾患 備考：																
7	授業内容 授業形態：対面 学習課題：消化器疾患（6） 学習内容：胆道疾患、膵疾患 備考：																
8	授業内容 授業形態：対面 学習課題：乳腺疾患 学習内容：乳がん																

	<p>備考 :</p> <p>9 授業内容 授業形態:対面 学習課題:血液疾患(1) 学習内容:血液総論、貧血</p> <p>備考 :</p> <p>10 授業内容 授業形態:対面 学習課題:血液疾患(2) 学習内容:造血器腫瘍</p> <p>備考 :</p> <p>11 授業内容 授業形態:対面 学習課題:血液疾患(3) 学習内容:出血性疾患</p> <p>備考 :</p> <p>12 授業内容 授業形態:対面 学習課題:腎・泌尿器疾患(1) 学習内容:腎・泌尿器総論</p> <p>備考 :</p> <p>13 授業内容 授業形態:対面 学習課題:腎・泌尿器疾患(2) 学習内容:糸球体腎炎</p> <p>備考 :</p> <p>14 授業内容 授業形態:対面 学習課題:腎・泌尿器疾患(3) 学習内容:腎不全</p> <p>備考 :</p> <p>15 授業内容 授業形態:対面 学習課題:腎・泌尿器疾患(4) 学習内容:尿路、男性生殖器の疾患</p>
事前・事後学習	<ul style="list-style-type: none"> 事前学習:前もって資料をどこカレにアップロードするので、予備知識を得ておくと理解が進む。 事後学習:学習したことを定着させるため、資料を復習するのがよい。
評価方法、評価基準	・到達目標に対し期末試験を実施し、その結果を100%として目標達成度を最終的に評価する。
必携図書	<ul style="list-style-type: none"> 資料を配布するので、特に指定しない。 図書館に参考図書を備えてあるので、隨時参照すること。また、必要であれば、自分が理解しやすいと思うものを購入し、学習を深めるのがよい。
参考図書・資料等	・図書館に所蔵しているメディックメディア発行の「病気がみえる」シリーズが簡潔にまとまっており、参考にするとよい。
受講、課題、資料配布等のルール	<ul style="list-style-type: none"> 私語は授業妨害とみなし、退室を求める。 始業20分後に出席をとるので、それ以降の入室は欠席とする。
教員からのメッセージ	・看護の基礎となる科目ですので、頑張ってください。
オフィスアワー	